

# たまり場づくりのはじめ方

日時：6月8日（土）10：00～12：00

会場：杉並区立産業商工会館 3階講堂

主催：福祉のまちづくり・杉並

（くらしフェスタ東京2013 東京都消費者月間協賛事業）

参加者：51名

「福祉のまちづくり・杉並」では、区内5生協（コープみらい・パルシステム東京・東都生協・生活クラブ生協・東京西部保健生協）が連携し、安心して暮らせるまちづくりをめざし、地域で人と人とのつながりを大切にしたい取り組みをすすめています

核家族化により高齢者のみの世帯や単身者、ひとりで子育てをしているお母さんなど、地域の中には、いろいろな不安や悩みを抱えている人たちがいらっしゃいます。一方で、地域のコミュニティづくりや支え合いなど、身近なところで何かできないか、たまり場をつくりたいけど、何からはじめたらよいかかわからないという人たちもいらっしゃいます。そこで今回、何かできないかと考えている方々を対象に、楽しいたまり場づくりのヒントを学びたいと学習交流会「たまり場づくりのはじめ方」を開催しました。



## 講演：たまり場づくりのはじめ方

講師：熊谷 紀良 氏

（東京ボランティア・市民活動センター統括主任）

地域ではどのようなたまり場づくりがすすんでいるのか、資料やDVDを使って、さまざまなたまり場づくりの取り組みについてお話していただきました。



## いま地域で、たまり場づくりが広がっています

社会福祉協議会などがすすめる  
**小地域福祉活動、ふれあいサロン**

自治会、町会くらいの広さの地域で  
幅広い人の参加と協力で開催

食事サービスボランティアや  
共同作業所などがすすめる  
**会食会、コミュニティレストラン**

食べ物は誰にも共通で親しみやすい  
です。作業所の商品の紹介や  
販売もできます。

ボランティアがNPOとなって  
**「協働空間」**

毎日・毎週、いろいろな場所を使って  
開催し、居心地のよい「場」づくり

## なぜ、たまり場づくりなのでしょう

地域には、老老介護や男性による介護、日中独居の高齢者、受援力がない（助け上手でも助けられ上手ではない）、子育ての不安、不登校、障害者への無理解など、人生のさまざまな段階で「相談する人がいない」「いざという時に手助けをしてもらえる人がいない」等、不安な状況が日常生活のなかで生みだされています。このような不安な状況に対応し、だれもが安心して生きがいのある地域づくりをみんなで考え解決していきましょう。

介護保険で身体を支えるケアがいきわたっても、その人がその人らしくいられるための心のケアが求められるようになりました。そういった介護保険など公的な制度（サービス）では解決できないことでも、私たちだからできることもあるのです。

## 楽しいたまり場づくりを始めましょう

まずは誘い合って「勉強会」や、実際にやっているところに見学に行ったり（「見に行く会」）、食べに行ったり（「食べる会」）などから始めてみませんか。すでにいろいろなところで活動が展開されています。いまあるサロンにもボランティアで参加することもできます。

この活動は競い合いではありません。他の事例を参考にしながら、みんなでよりよくするためにアイデアを出し合ひましょう。

また、縁側…お茶の間…のような「私たちのサロン」をやってみませんか。家でもできること、自分がやってみたいことを持ち込むとよいでしょう。「食べる会」を、作る場所から一緒にやるなど、来た人が自然と小さな役割があるというのが、長続きするようです。しかし、はじめから役割分担をきっちりやろうとするとお話がしにくいですね。また、参加費（100円～200円）があると参加しやすくなります。

ボランティア活動や協力者の募集の仕方など、最寄りの区市町村の社会福祉協議会や東京ボランティア・市民活動センターが相談にのってくれます。

まずは、身近で起きていること、気づいたことを「無理せず、できる範囲で」を合言葉に、話してみよう。きっかけは周りにいろいろあります。

キーワードは…

いつでも

だれでも

なんでも

どこでも



東京ボランティア・市民活動センターは、一人ひとりの想いがパワーとなる市民社会の創造を目指し、ボランティアや市民活動を推進しています。ボランティアガイダンスやNPO設立相談、各種講座やシンポジウムの開催のほか、会議室や印刷室の貸し出しを行っています。

TEL：03-3235-1171

開館時間：火曜～土曜 9：00～21：00

日曜 9：00～17：00

（休館日 月曜・祝日・年末年始）

## 実践報告

☆「店舗や地域の会議室から地域のつながりをつくる」

コープみらい 井上 深雪 さん



コープみらい東京エリアの取り組みを報告していただきました。

自治体と協力しての被災者支援サロンでは、手作業をしたりお茶したり…おしゃべりが弾んでいます。コープの店舗の会議室を使って、高齢者向けサロン、子育てひろばも地域で開催されています。子育てひろばには、3歳くらいまでのお子さんとお母さんがいらして、おやつを作ったり絵本の読み聞かせをしたりして楽しくすごしています。

コープみらいでは、組合員の“自分たちが地域のためにやりたい”と想っていることを応援する仕組みがあります。その仕組み（制度）を活用し、店舗の会議室を借りたり、お知らせを店舗に掲示し地域の人に呼びかけたりすることができます。

地域にあってこそそのコープ！自分たちも来てくれる人も楽しい場づくり、地域づくりを大事にした組合員活動を実践していきたいと思ひます。



## ☆パルシステム東京の取り組み ～パルシステム東京開発商品で もっと お茶しましょ！～

パルシステム東京 星野 ゆき路 さん



親しい友人やご近所の仲間を誘って“おしゃべり”をしながら、パルシステム開発商品を含む「生協商品」を試食し、生協のよさを知ってもらう取り組みを行いました。Part2では、提携産地の「うなかみの野菜」（朝採り野菜が直接産地から宅急便で届きます）を使って、調理して…食べて…“おしゃべり”しましょうに組みました。

いずれも組合員の自宅やお友達の家で「食育」や「子育て」などの身近なテーマを設定し、3名以上で集まりおしゃべりパーティーを開きます。個別宅配の中にあって、組合員が組合員と出会う大切な場づくりとなりました。



## ☆「まちの縁側」づくり

生活クラブ生協 小林 菊美 さん



たすけあいワーカーズふるしきの利用者だった方からの、亡くなった後自宅を役立てて欲しいという遺志を継ぎ「ワーカーズ まちの縁側 楽多舎」が、練馬区にオープンしました。その方の浴衣でカーテンを作るなど、その方の思い出が随所にみられる「まちの縁側」となりました。

そこでは、地域の交流の場としてランチやお茶でのんびりと過ごすことができます。相談サポートや暮らしの中のちょっとしたお手伝いも行っています。

人と人がつながり、みんなで支え合い安心して暮らしていけるまちづくりをすすめていく拠点・ほっとスペースとして、今増えている空き家や空き店舗が活用できるよう呼びかけています。



## ☆協同の家 大原さん家「きずなサロンひまわり」

東京西部保健生協 横井 妙子 さん



2012年8月に区の委託事業「きずなサロンひまわり」を東京西部保健生協の組合員5名でスタートしました。作家の大原富枝さんが住んでいた木造2階建ての広い庭のある1軒家を東京西部保健生協が借り受け、毎週水曜日の午後サロンを開いています。委託事業ということで、サロン開設には助成金を受けたり、社会福祉協議会の新聞で広報をしていただいたりメリットがありました。コープ共済連の助成金も受け、明るくひろい部屋に修繕しました。

利用料は200円で喫茶を主としたサロンですが、体操をしたり、月1回は行事を企画したりして、たくさんの方に利用していただけるよう工夫しています。また、杉並区の「長寿応援ポイント」も出せるようになり喜ばれています。夏休みには、1周年記念のお祭りや子ども向けの企画も考えています。



### < 学習交流会「たまり場づくりのはじめ方」を終えて >

地域で孤立しがちな高齢者や子育て中のお母さんのために何かできないかと考えている方々を対象に企画した、たまり場づくりのヒントを学ぶ学習交流会「たまり場づくりのはじめ方」は、どの地域でも共通の課題であることから、東京都消費者月間協賛事業として多くの方々へ参加を呼びかけ、51名の参加がありました。アンケート(23枚提出)からは、身近なところから始められることを知り、大変勉強になった。上手なたまり場は、参加者にも役割があるのがよいとの言葉に、なるほどと思った。気軽にともかくやってみたい。サロン・おしゃべりパーティー・ワーカーズなどいろんな事例がきけてよかった。固定した形のイメージでなくてよいと思えた。などの感想をいただきました。

はじめから完璧にする必要はありません。運営する人も頑張りすぎはいけません。やっていながらみんなで中身をつくりあげていくことができます。お花の好きな人が、庭のお花の手入れをしてくれるでしょう…背の高い人が電球を取りかえてくれるでしょう…参加者も自分の得意とすること、できることで自分をいかしながら過ごせる場となることでしょう。また、たまり場をはじめれば、横のつながりもでき、いろいろな団体とも手を取り合うようになるでしょう。

講師の熊谷さんのお話や実践報告を聴いて、ちょっとした気づきから、たまり場づくりはだれにでもできるということ学びました。これを機にたまり場づくりの動きが広がることが期待されます。